

四季工房のいまを伝えるコミュニケーション情報誌

おりじん

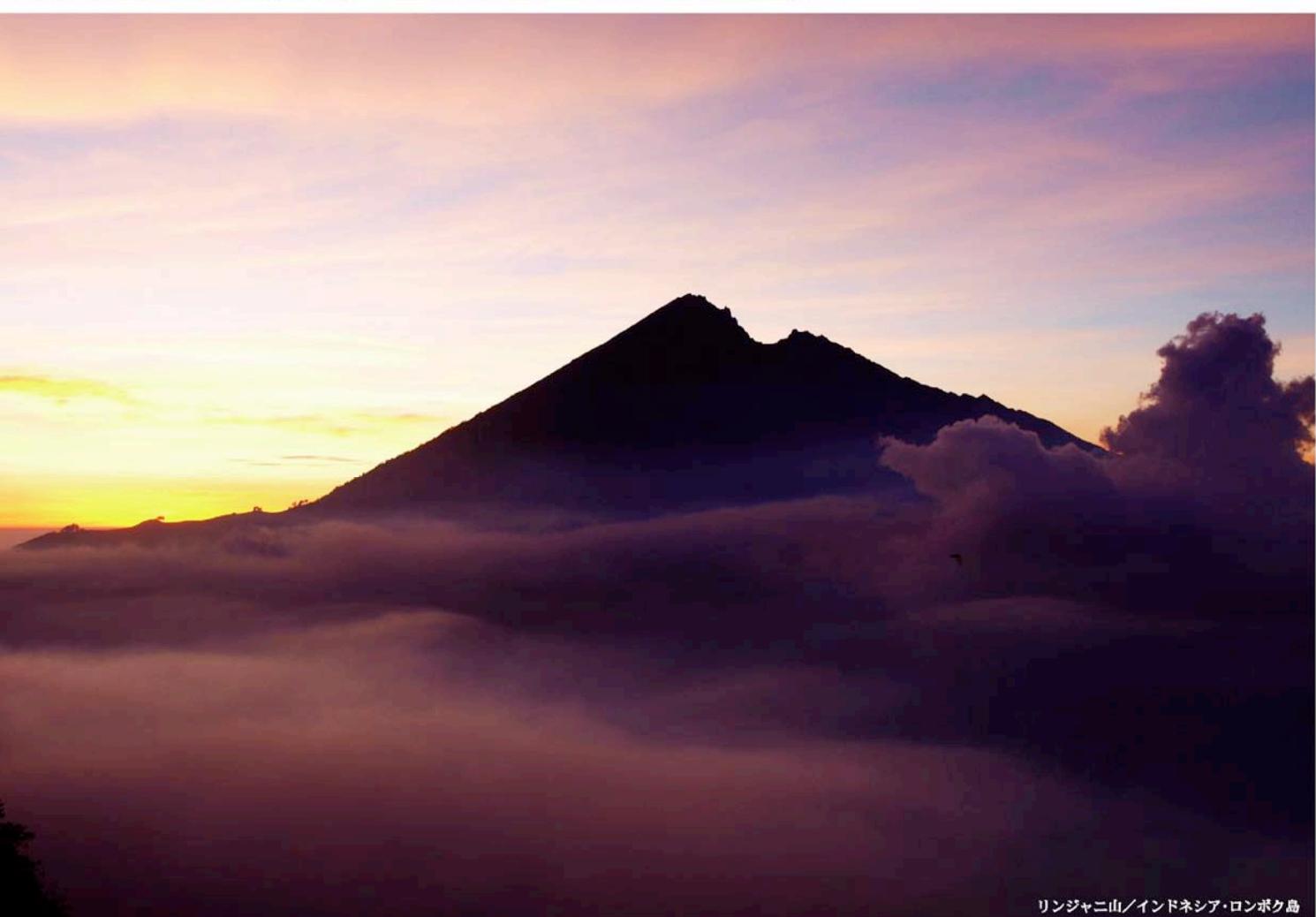
vol.8 2009-10年 冬 号

[O·R·I·J·I·N]

◎発行 (株)四季工房「おりじん」編集室 〒963-0111 郡山市安積町荒井字猫田56 TEL/024-937-6351(代) FAX/024-937-6341 http://www.sikikobo.co.jp

Contents

- 「海から山へ」 表紙
- 地域主義工務店の役割 2・3
- 居住時CO2削減に向けて 4
- 無垢材家具のお手入れ 4
- 天風会に参加してみませんか? 5
- 木の祭り&感謝祭レポート 6
- OBの広場 7
- インドネシア旅行記 8
- 年末のご挨拶 8



今年の撮影旅行はヨーロッパじゃないの?なぜインドネシアなの?と聞かれる。毎年ヨーロッパや北欧では、同じ傾向の写真になってしまふのもイヤだつたし、世界を見渡せば行つたことのない国の方が多く、せつかくいただけの休暇をより生かして使いたいという思いもあつた。

今回インドネシア行きを決めたのは、以前一人旅でスマトラ島のメダンから、バスで2時間ほど行つたところにある、プラスマニという町に行き、思いつきでそこからガイドをつけて2,300mほどの山(活火山)に登つた時の活火山の力強い魅力が頭から離れなかつたこともあつた。

表紙の写真である、インドネシア三番目の名峰・リンジャニ山がロンボク島にあるのを知つたのは、旅行本を眺めていて偶然だつた。眺めていたらどうしても登つてみたくなつた。

<以下P.8へ続く>

現地で結局色々調べていたら、小噴火があつて、3,726mの頂上まで行くのは難しいらしいということが分かった(後で聞いたたら、そんなことはないという顔をしていたが)。それに強行軍で山中に二泊ゆつくりで三泊しなければならないのも、日程に無理がかかるつてしまふ。結局一泊二日で2,700mの火口縁まで行くことにした。

この登山は、はつきり言つて思つた以上にキツかつた。しかし山は素晴らしい、次回は「必ず頂上まで行つてやるぞ!」という気にもなつた。また、この先どの国を訪ねるのにも、山に登るということを一つの目的にしたいと思つた。外国の山にはそれぞれ魅力があつて面白いし、達成感が充実感につながり、いつまでも鮮明に記憶として残るのもかけがえがない。

それにも今年の旅は、新調したオリンパスカメラとレンズが不調で、特にレンズがリコール製品だつたことが、行つてから分かつた。それでほとんどのマニュアルで撮影する羽目になつた。視力が悪いということもあつて、案の定ピントが甘いものが多かつたのは残念であつた。そんな言い訳を一言つけ加えさせていただいて、腕の悪いのを、カメラのせいと弁解してるのでが(笑)、どうぞ私の勉強の為にも辛口のご批評をお待ちしております。



今年は大変な経済不況に始まり、民主党による政権交代と、激動の年でした。私たちを取り巻く環境もまた大変厳しい一年でありました。

しかし、何はともあれ新規事業にも挑戦し、一年を無事過ごすことができたのもひとえにお客様とお取引先の方々のお力添えの賜物と感謝申し上げる次第です。

来年も皆様にとって良い年でありますように心よりお祈り申し上げます。



時代の変化に即応して——住宅の新ラインナップを発表しました

変化は世の常

「変化こそ常道」という言葉があります。世の中は常に移り変わっていくと、いう意味ですが、私が住宅の仕事に携わって28年経つた今(あつと)いう間にこんなに経つてしまつたという実感で(すが)振り返つてみると、本当にそれが良く分ります。

高度経済成長期一ピニルクロスやきれいに化粧した化学建材がもてはやされた時代が続きましたが、化学建材の害が指摘されると自然素材が注目され、また輸入材全盛の時代から環境問題を取り沙汰されると、国産材が見直されるようになります。私は四季工房がいち早く取り組んできた国産材と自然素材は、最近でこそほとんどの住宅会社が宣伝文句にして(程度の差はあれ)当たり前のようになつています。

一方、私達がずっと守り育ててきたパッシブソーラーハウスは、一時代、ソーラー住宅として脚光を浴びましたが、「品質確保促進法」が施行されると、高気密・高断熱住宅一辺倒の流れとなり、近年は肩身の狭い状況が続いているのが実状です。

そして、福田前首相の「2000年住宅」提唱により今年「長期優良住宅法」が施

行されました。最近ではこれをキヤッヂフレーズにしないと、さも時代に取り残されてしまうような雰囲気にすらなつてきたように思えます。

長期優良住宅の本質

冷静に振り返つてみると、同じ「変化」でも、「進化」と呼べるのは少しで、その時々の「流行」のようなものが多くあるように感じられます。現在、長期優良住宅も「流行」となつている感があり、

「短期耐震住宅」などと陰口をたたかれているのです。ここで一度、原点に返つて考えてみたいことは、長期優良住宅の本質についてです。この長期優良住宅は、一定時期に手を加え修繕しながら、住宅を50年、100年と長持ちさせ、次の世代に受け継いでいくというものです。しかし、そのままの状態で50年、100年と受け継いでいくことは到底できません。おそらく30年ぐらいでキッチンやお風呂などの水周りを中心にリフォームしつづけていくことになります。この点で、50、60年先には3000万円かもしれません。その時の家主は子や孫の代になつていてるでしょうから、その人達がどうしても残したいと思つてもらいたいのです。おそらく単純に長期優良住宅の認定基準に合致させただけの住宅では、その時点で「壊して建替える」という選択になつてしまつて違います。



郡山展示場を移築した仙台市「八木山の家」

て、ざつと1500万円前後はかかるでしょう。50～60年目には水周りのリフォームに加え屋根も壁も張替えしなればならないかもしれません。そ

うなると修繕費は建替えとほぼ同程度の2000万円以上かかることがあるで

しょう(今の貨幣価値の場合であつて、それが何年かかるかは問題になります。この時点では、その選択権は次世代の子孫に移つて、その時点で「壊して建替える」という選択になつてしまつて違います)。

永く大切に使われる住宅

ではどうすれば残してもらえるのでしょうか? そう考えていつた時行き着くのは、将来は手に入りづらくなると予想されるしつかりした木材を使い、それも壁の中に隠れてしまつて木

材の魅力も見えませんから、できるだけ柱や梁が室内に表されること。そしてこれらが時の経過とともに何とも言えないので、味わい深い色ツヤに変化していくこと。また随所に職人さんの丁寧な手仕事が残っていること。床板なども丁寧にはずして表面を削つて再利用したいと思つてもらえること。それには当然ボンドで貼つたものは不可となりますが、床の厚みも必要になつてきます。何よりも土台や柱などが床下や壁内でも湿気のために腐つてしまつたのでは元も子もありません。そして最後には、間取りに可変性があつてその時代時代の家族の変化に合わせられるかどうか、ということが大事な要素となるでしょう。

こんなことを考えていくと、これは私達がずっとやつてきたことではないか。「国産材を大工さん、建具屋さんの手仕事で、しっかりと造り上げていくこと」そして「湿気に強い壁内通気工法でつくり上げること」「広がりの間取りになつていること」というところに行き着いてしまつのです(こう言うと、結局自社PRではないかと言われるのを承知の上で申し上げます)。今、制度の「長期優良住宅」が「良い家をつくつて永く住む」という本あるべき姿に育つて欲しいと切に願うものです。

子や孫の代になつても愛着を持って住み継げる家。

新しい住宅ラインナップのカタログを同封いたしますのでどうぞご覧ください。

「新・住まいのエコ」は四季工房HPにてご覧いただけます。
www.sikikobo.co.jp

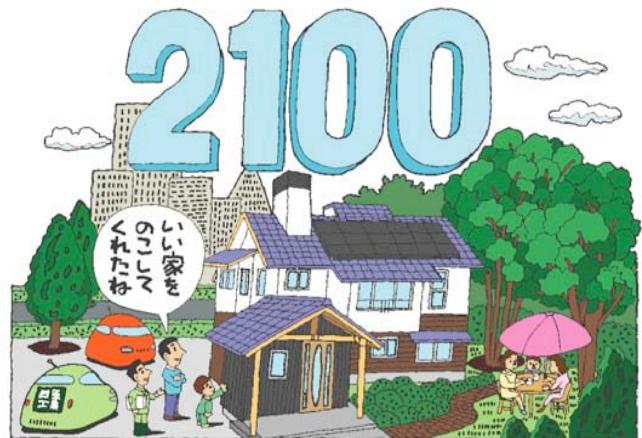
新・環境社会宣言

私達は、日本が世界に公約したCO₂25%削減を達成すべく、住宅づくりから低炭素社会の実現に貢献します。

時代のニーズに合った新ラインナップの発表

どんなに時代が変わろうと、長期優良住宅の本質をはじめとした、普遍的

いい家をくれたね」といふこじてのこじて

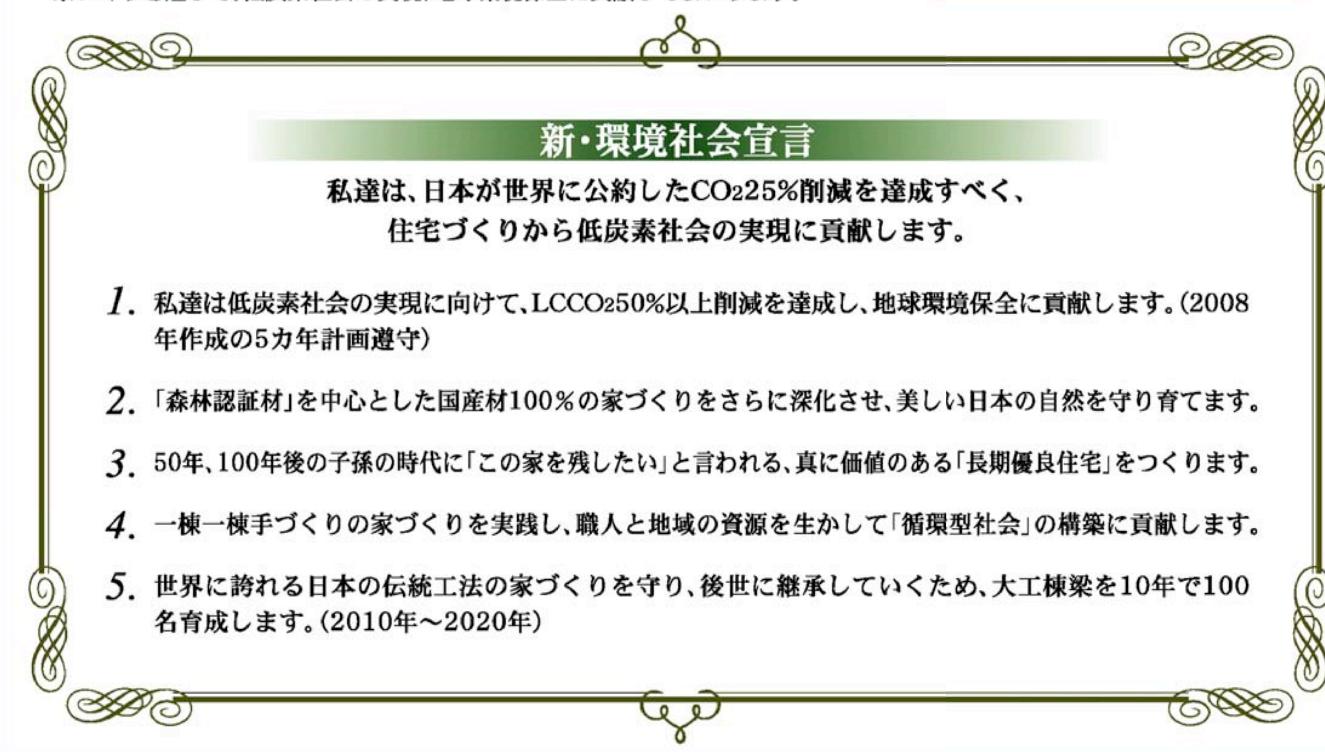


子や孫の代になつても愛着を持って住み継げる家。

環境に対する取り組みを新たに明言化した 「新・環境社会宣言」「新・住まいのエコ」を発表。

人と環境にやさしい家づくりを目指す、私たちの具体的な取り組みを明確にしました。家づくりを通して、低炭素社会の実現、地球環境保全に貢献してまいります。

1. 私達は低炭素社会の実現に向けて、LCCO₂50%以上削減を達成し、地球環境保全に貢献します。(2008年作成の5カ年計画遵守)
2. 「森林認証材」を中心とした国産材100%の家づくりをさらに深化させ、美しい日本の自然を守り育てます。
3. 50年、100年後の子孫の時代に「この家を残したい」と言われる、真に価値のある「長期優良住宅」をつくります。
4. 一棟一棟手づくりの家づくりを実践し、職人と地域の資源を生かして「循環型社会」の構築に貢献します。
5. 世界に誇れる日本の伝統工法の家づくりを守り、後世に継承していくため、大工棟梁を10年で100名育成します。(2010年～2020年)





天風会に参加してみませんか？

仙台・郡山で行修会を開催しています。

去る11月15日と12月6日の2回にわたり四季工房仙台支店(青葉区中山)におきまして天風会が開催されました。当日は天風会理事でもあります鎌倉賛助会代表の大久保さんにお越しいただきまして積極体操や室内行修など約2時間にわたり心と体の積極化を行いました。

「天風会」と聞くと宗教か何かと勘違いされる方がほとんどですが、実際は心身統一の教えを実践し「清く、尊く、明るく、強い」積極精神を養成しようとした。

いうのが目的です。松下幸之助さん、稻盛和夫さん、廣岡達郎さんなど各界の著名人が師事した教えであり財団です。私は自身もこの夏東京で開催されました夏期修練会に参加致しまして、それまでの天風会への印象と大きく異なることが頭と体で理解、体感できました。「心豊かに、心身のバランスを保つて健やかに生活する」ことは誰もの願いですが、中々現実はそうはいきません。会員さんの中には天風会がきっかけで人生が大きく好転している方も多いです。人生が興味ある方は是非お気軽に仙台支部を立ち上げる予定です。O.B.様でもご興味ある方は是非お気軽にどうぞ。

仙台南営業所長/進藤真文

四季工房の企業理念の源流

天風会に参加してみませんか？

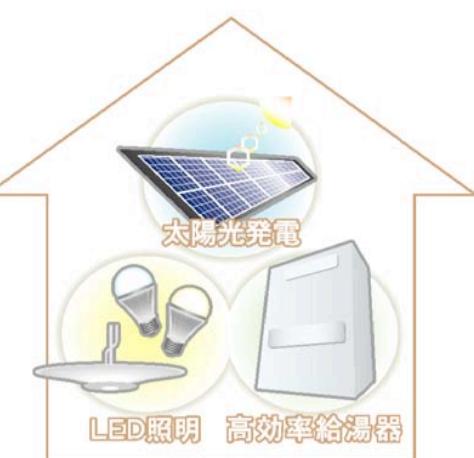
仙台・郡山で行修会を開催しています。

去る11月15日と12月6日の2回にわたり四季工房仙台支店(青葉区中山)におきまして天風会が開催されました。当日は天風会理事でもあります鎌倉賛助会代表の大久保さんにお越しいただきまして積極体操や室内行修など約2時間にわたり心と体の積極化を行いました。

「天風会」と聞くと宗教か何かと勘違いされる方がほとんどですが、実際は心身統一の教えを実践し「清く、尊く、明るく、強い」積極精神を養成しようとした。

いうのが目的です。松下幸之助さん、稻盛和夫さん、廣岡達郎さんなど各界の著名人が師事した教えであり財団です。私は自身もこの夏東京で開催されました夏期修練会に参加致しまして、それまでの天風会への印象と大きく異なることが頭と体で理解、体感できました。「心豊かに、心身のバランスを保つて健やかに生活する」ことは誰もの願いですが、中々現実はそうはいきません。会員さんの中には天風会がきっかけで人生が大きく好転している方も多いです。人生が興味ある方は是非お気軽に仙台支部を立ち上げる予定です。O.B.様でもご興味ある方は是非お気軽にどうぞ。

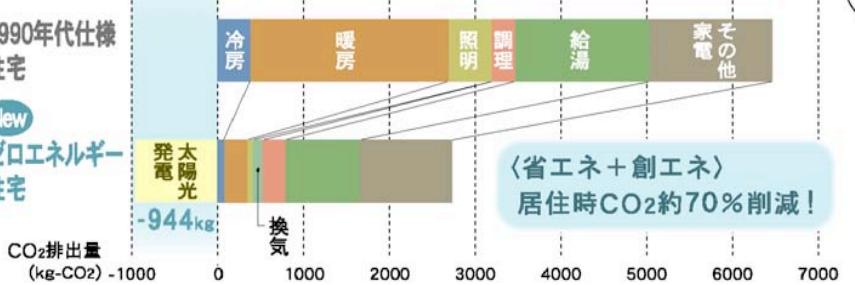
仙台南営業所長/進藤真文



新発表のゼロエネルギー住宅・エコプラスは、省エネ設備として「高効率給湯器」「LED照明」を、創エネ設備として「太陽光発電」をプラスした住宅です。住宅の断熱性能向上に加えて省エネ・創エネ設備により、1990年代の住宅に比べて概算で居住時CO₂(生活時のCO₂)を70%以上削減できます。これは杉の木333本の年間に吸収するCO₂量に匹敵。また光熱費もお得になります(60W、年間2000時間使用と想定)。初期投資は増えますが、環境にも家計にもやさしい住宅です。これから住宅を建てようとしている方はぜひご検討ください。

環境マネジメント室/二村真弓子

居住時(生活時)CO₂排出量の比較



2008年実施のライフサイクルCO₂調査をもとに独自試算。CO₂は自然冷媒の高効率給湯器45%削減(自立循環型住宅への設計ガイドライン)、LED照明86%削減(メーカー値)と想定。太陽光発電の削減量は、0.3145kg-CO₂/kWを採用。



四季工房 ゼロエネルギー住宅を検証！

家電も買い換えた方がお得？

「冷蔵庫」と「テレビ」。これらの2つの家電は、消費電力が大きく使用時間が長いため、合わせて家庭の電気代の4分の1を占めていると言われています。

いずれも現在は、従来型に比べて約半分の消費電力のものが発売されており、買い換えるとCO₂のみならずトータルコスト(購入代+電気代)も減らせる可能性があります。買換えるのシミュレーションサイトもあるので、「自家の家電を一度検証してみるのもいいですね。



簡単お手入れで使っている無垢材の家具が新品の輝き!! 無垢材家具のお手入れ方法

木の祭り&感謝祭で人気だった無垢材テーブルのメンテナンス法を誌上公開!!

① 布で乾拭きをします。



② 研磨材のスポンジにワックスを少量つけて、木目に沿って同じ方向に優しく拭いてください。スポンジは手のひら全体で持ち、力をかけずに行います。



③ その後、乾いたやわらかいウエス(綿の布など)で木目に沿って拭き、仕上げに新しい面でもう一度仕上げ拭きをしてください。

メンテナンスキットをご希望の方はWSSA郡山店までお気軽にご注文ください。TEL/024-944-0712

東北に天風会の集いをつくろう！

設立準備会事務局
(株)四季工房内

郡山/担当 青山 TEL 024-937-6351 FAX 024-937-6341
仙台/担当 進藤 TEL 022-277-9831 FAX 022-277-9861

TOPICS

テレビ東京の「ワールドビジネスサテライト」に四季工房が取り上げられました。

テレビ東京系列、BSジャパンの経済報道番組「ワールドビジネスサテライト」の特集で弊社が紹介されました(12月14日放映)。CO₂削減を後押しする、良質な木造住宅がテーマで、適期伐採・新月伐採、天然乾燥への取り組み等、私たちの品質の高い木材による家づくりが認められての取材でした。番組webサイトにも掲載されておりますのでぜひご覧ください。

動画でもご覧いただけます。www.tv-tokyo.co.jp/wbs/highlight/o1_224.html



